

聖愛

七月号

原町聖愛保育園

二〇一〇年七月一日発行



子ども達の絶好の遊び場所になっている本陣山には、山グミや木いちごなど自然の恵みがいっぱいです。まだまだ知らない草木や虫たちも沢山います。先日、トンボが気持ちよさそうに飛んでいました。夏山探索に出かけ、五感を使って楽しんでみましょう。

「子どもの感性について」(サムエル記上三:三〜十)

聖書のサムエル記にこんな話があります。

エリという偉い先生がいる神殿にサムエルという少年が弟子入りをします。サムエルは神殿に寝起きして修行しますが、ある夜寝ていると自分を呼ぶ声に気がきました。サムエルは「ここにおります」と答え、急いでエリ先生のもとに行き「お呼びになったので参りました」と言った。ところが、先生は「わたしは呼んでいない」というのです。「戻って寝なさい」といわれるので不思議に思いながら戻って寝ます。

ところが、また同じように呼ぶ声を聞きます。急いでエリ先生のもとに行きますが先生は呼んでいないといひます。こんなことが三度もありました。

さすがエリ先生、これは主(神)がサムエルに何かを告げるに違いないと気付き、サムエルに言ひます。今度呼ばれたらこう答えなさい。「しもべは聞きます。主よ、お話しください」と。


その後、主はサムエルの枕元に立ち彼を呼ばれたので答えました。「どうぞお話しください。しもべは聞きます。」と言つと、主はサムエルに告げました。それはエリ先生についての重大なお話でした。

このように、子どもの純粋な感性が重要な話しを受け止めることがあります。そんな時わたしははどうしたらよいでしょうか。意味がわからないことかもしれません。そんな時でも、馬鹿にしないでよく聞いてあげましょう。子どもの話しを謙虚に聞きたいものです。

(社会福祉法人ちいろは会 理事長・牧師 佐藤 健)

7月の保育目標 主題 「楽しむ」

暗唱聖句「いかに楽しいことでしょうか 主に感謝をささげることは」 詩編 92篇2節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	保育者と一緒に体を動かしたり、草花に触れたりして、心地良さを感じる。	・つたい歩き、ハイハイを促す遊び ・ボール遊び ・マットの山登り ・草花に触れる/スタンプ遊び	・発達に合わせ、体を動かせるように働きかけ、楽しさが感じられるようにする。 ・身近な自然に目を止め、保育者自身が意識をして取り入れる。 ・健康に十分配慮し水分補給、休養がとれるようにする。
つぼみ 1歳児	身の回りのことに興味を持ち保育者と一緒にやってみる。	・砂場、泥遊び ・なぐり描き(短冊、笹飾り作り) ・小麦粉粘土、紙粘土 ・タッチ遊び(走る、止まるを意識)	・身支度や身の回りのことを、自分でやってみようとする気持ちを十分に受け止め、自分でできた達成感を味わえるようにする。 ・体調や気温に合わせて、水、砂、泥などに親しめるようにする。また、慣れない子には保育者がそばに付き、一緒に触れて遊び、不安を取り除き徐々に慣れるように配慮する。
はな 2歳児	興味や関心のもったことをやってみて、楽しさを味わう。	・笹飾り作り(コンテ) ・マット、跳び箱登り ・自然物を使って動物作り ・水、泥、砂遊び	・子どもが「やってみよう」と興味をもつ素材や遊びの提供をし、子どもの意欲を引き出す工夫をする。 ・友だちと一緒に活動したり、行動する機会を多く設け、その中で順番や簡単なルールがあることも知らせる。
ファミリークラス 3歳児	友だちのしていることに興味を向け、遊びを真似てやってみる。	《室内》 ※1 笹飾り 折り紙 ※2 デカルコマニー マーブリング、糸引き絵	※1ハサミやのりの使い方を知らせると共に、色、形、模様注意到意し、製作する面白さを感じられるようにする。 ※4水に慣れ安心して遊べるよう配慮し、水の気持ちよさが感じられるよう、遊びを工夫して提供する。
	友だちと一緒に遊ぶことを喜び楽しむ。	※3 木工 	※2色の混ざり合いや形の不思議さを楽しみ、見立てたものや想像したものを引き出せるようにする。 ※5夏の自然の変化にも目が止められるよう、五感を使って様々な遊びが体験できるように工夫する。危険な場所や安全には十分気を付ける。
	友だちと考えを出して協力し合い、遊びを広げて楽しむ。	《屋外》 ※4 水遊び・泥遊び ※5 森遊び 鼓笛隊(つき組) 海遊び(シーサイドパーク4・5歳児) 森体験(あいの沢4・5歳児)	※3自分が思ったことや想像したことを友だちと出し合い、製作を進められるよう配慮し、物語や自然体験を切っ掛けに、遊びを広げられるよう工夫をする。 ※4健康管理に留意し、活動内容も友だちと一緒に楽しめるものを意識して提供し、十分に遊び込めるように誘いかける。

◎ 7月の行事予定 ◎

日	園の行事	職員の予定
1(木)		構造化会議/園内研修
2(金)	保護者役員会	
3(土)		相双支部学習会(絵画)
5(月)		保育士専門研修
6(火)	久米本先生指導	
7(水)	七夕お楽しみ会	職員会議
8(木)	ポップコーン(クラブ活動)	
9(金)	合同礼拝/プール開き 布団の持ち帰り(全園児)	聖書研究「めぐみの会」
10(土)		キリスト教保育連盟 研修(障がい児保育)
12(月)	しゃりん梅訪問(ほし)	
13(火)	保護者話し合い (夏祭りについて)	
14(水)		北海道東北ブロック保育 研究大会 14~16日 ケース会議
15(木)	小人さんの音楽会	
16(金)	海遊び(4・5歳児) シーサイドパーク	聖書研究「タラントの会」
19(月)	海の日(休園)	
20(火)	避難訓練	
21(水)	子育てサークル	マネージャー会議
22(木)	異年齢児交流会 (わんぱく遠足打ち合わせ) 布団の持ち帰り(全園児)	
23(金)	お弁当の日	
24(土)	"	
26(月)	お母さん勉強会	
27(火)	森あそび(飯館あいの沢4・5歳児)	
28(水)	花火指導 久米本先生指導	給食会議
29(木)	ジャガイモ掘り(ほし組)	
31(土)	夏祭り・花火大会	



プール開き 7月9日(金)

次の物を準備して下さい。

- ◆水着: 自分で着脱しやすい物。または、プール専用の布パンツ。
- ◆タオル(フェイスタオル): バスタオルや巻きタオルは不要。
- ◆泥遊び用パンツ: 泥で汚れてもよいもの。

※全てに名前をはっきりと書いて、袋に入れて持たせて下さい。
※体調不良や夏にかかりやすい病気(とびひ、水いぼ、中耳炎)で水遊びが出来ないと判断する時は、お便り帳などでお知らせ下さい。



室内履き(ビーチサンダル 7~9月)

形は、親指と人差し指で挟む形の物に限ります。
ビーチサンダル使用は、はな組以上で、強制ではありません。
なお、外履き用靴は安全性から、サンダルは使用しません。

サマーショートボランティア(高校生) 7月~8月

保育士の仕事を手伝いながら園児と一緒に過ごし、様々な実体験を通して、福祉について学びます。

2009年度 社会福祉法人ちろば会財務報告】2010.3.31現在
貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	19,977,146	流動負債	2,832,850
固定資産	126,958,895	固定負債	13,132,717
		負債の部合計	15,965,567
		基本金	25,813,062
		国庫補助金等特別積立金	23,201,395
		その他の積立金	62,284,388
		次期繰越活動収支差額	19,671,629
		純資産の部合計	130,970,474
資産の部合計	146,936,041	負債及純資産の部合計	146,936,041

※資金収支計算書等は、保育園内に提示してあります。ご覧下さい。

子どもの育ち

森あそびや土、砂、泥あそびなど自然の素材は、高級玩具にもまさります。自然の素材であそぶ中で、友だちと一緒に様々な体験ができるよう、あそびを計画しています。

今月の主題は「楽しむ」。自然や水や泥遊びの中で、心も体も解放され、友だちと一緒に遊ぶことが、喜びとなるよう進めます。

人間が健全に育っていくには、他の人と一緒に育ち合うことが必要であり、子どもを育てるといことは、その子の年齢にふさわしい社会性を身につけてあげることである。

そのためには、子どもは子どもから学んでいかななくてはいけない。

相手の意見や考え方が、自分とは違うことに気がつくのは、友だちとの遊びの中で感じる事が多く、ある時は、自分の意見を通し、ある時は相手の主張を認め、相手の能力を察知しながら、自分の取るべき態度や役割をつくって行き、社会性を身につけていく。

児童精神科医 佐々木正美 著「続・子どものまなざし」

6月27日、中山康夫先生(野あそびのプロ集団「ろぜっとわーくす」)をお招きし、自然遊び教室「森の五感探検隊」を実施して、自然と触れ合う楽しい時間を過ごしました。

本陣山の森には沢山の発見と不思議がありました。中山先生から教えていただいた遊びをお知らせします。

——ぜひ本陣山に足を運んでみて下さい。——

① 指先ドキドキ探偵

指先の感覚で自然物をよく触った後に、同じものを自然の中から探し出す。



② 自然の色とピッタンコ

自然の中にはいろいろな色が無限です。周りにある同じ色を探します。



③ 草笛チャレンジ

葦(アシ)の葉を中芯を抜いて息を吹き入れると音が出ます。葉まき笛やキジ笛など技法は色々あります。



④ 匂いカプセル

嗅覚を研ぎ澄ます遊び。匂いを嗅ぎながらその物を探し出します。

⑤ 何だろう探偵団

自然のふしぎな出来事に出会ったら足をとめてじっくり観察します。葉っぱの形や葉の裏にいる虫、他にもたくさんあります。興味や好奇心を豊かに膨らませます。

森あそび 7月27日(火) つき・ほし組 (雨天時も決行)

場所...飯館村「あいの沢」

時間...8時30分~12時

持ち物...水筒、着替え、帽子 ※長袖・長ズボンを着て来ること。

内容...小グループを編成し「野遊び探検隊」を作り探索します。

自然の不思議さに、ワクワクドキドキをいっぱい感じて来ます。

「夏祭り・花火大会」

日時: 7月31日(土) 16:00~ (雨天決行)

場所: 原町聖愛保育園

主催: 原町聖愛保育園保護者会

今年の保育テーマ『森』に添って企画を進めています。卒園児や近所の人々との交わりを楽しみ、最後に、花火大会も行います。

当日は、「食べ物コーナー」などの担当を分担していただくようになりますのでご協力お願いします。

なお、当日都合で出席できない場合や話し合いに参加できない方は、前もって担任までお知らせ下さい。

「夏祭り・花火大会」についての各クラス話し合い(全保護者)

7月13日(火) 19:00~各保育室

—お願い—

◆大きなダンボール箱を集めます。

当日、迷路遊びに使用しますので、ご協力下さい。

